

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「山の日」

8月にも祝日を…ということで、「8月11日」が、「山の日」として、祝日になりました。

では、どうして11日に…?。 新聞記事～

お盆休みと続くよう…12日に決まりかけたところ、群馬県が…「12日はダメ」と。

群馬県にとって、「8月12日」は…日航ジャンボ機墜落事故の、「慰霊の日」。

それで、「山の日」は、「8月11日」に決定。

そうでしたね…1985年8月12日夜…、524人を乗せたジャンボ機が、群馬県の山中、御巣鷹の尾根に墜落。場所が山だけに、救助が難航生存者4人・犠牲者520人。栃山神の人口264人その日から30年以上…8月12日は、群馬県にとって特別な日だったのです。

海…山…川…自然は美しい姿で、迎えてくれる。ふだんできない経験・感動も、うれしいですね。また一方で…危険もいっぱい。

出かけられる環境に感謝しながら、

自分を守るため…家族を守るためにも…、

「気象・健康・謙虚」の「3K」をわすれず、

思い出作りにチャレンジして下さい。

皆さまにとって…安全な夏でありますように。

「え～養蚕神社って…行ってみたい」と、市役所の職員さん。近くなので、待ち時間10分の間で案内。

という私も初めて…女人禁制ではないですよ…と、内心ドキドキ。

(後に続く人を思うと、度胸も決まる)

上野の不忍池を模してつくったと、伝えられている小さな池。その中にある小さな島に奉られている養蚕神社。

ヘビが出そうな草をかきわけ、

かたむいている、小さな石の橋へ

足をソロリ…(ああ大丈夫だった)

無事わたって、神さまの前へ。

石のお社が3体…二礼二拍一礼。

橋の上から池の中を見ると、主のようなタニシや二ホンザリガニが

、ゆったり…うごいている。

7月の昼下がりで…空気が涼やかでした。

ちいさな…ちいさな、

栃山神の養蚕神社です。

(不動堂前)

「今日は何日なの?」…と、孫たちに聞き始めた母。

あれから2年。認知症は、ゆっくり進行…90歳。

介護の基本は…怒らせないこと…それが楽…。

自由に…好きにさせておけばいい…ギリギリまで。

ディサービスへ行く時の服装もすごい…

ズボンが裏返し…虫の食ったボウシを2枚…

肌着やセーターを7～8枚重ね着…。当人は、

「こんな山の中まで…お迎えありがとうございます。

では、行ってきまあ～す」と、気分上々…。

お迎えがきたら…いつでもどうぞあの世でも…と、私。

職員さんが…「うふふ…」。すべてを理解して下さい、

笑顔で…礼儀正しい…若い職員さん達。

守山ディサービスさん、ありがとうございます。



夏祭り交流会

二瀬地域公民館にて